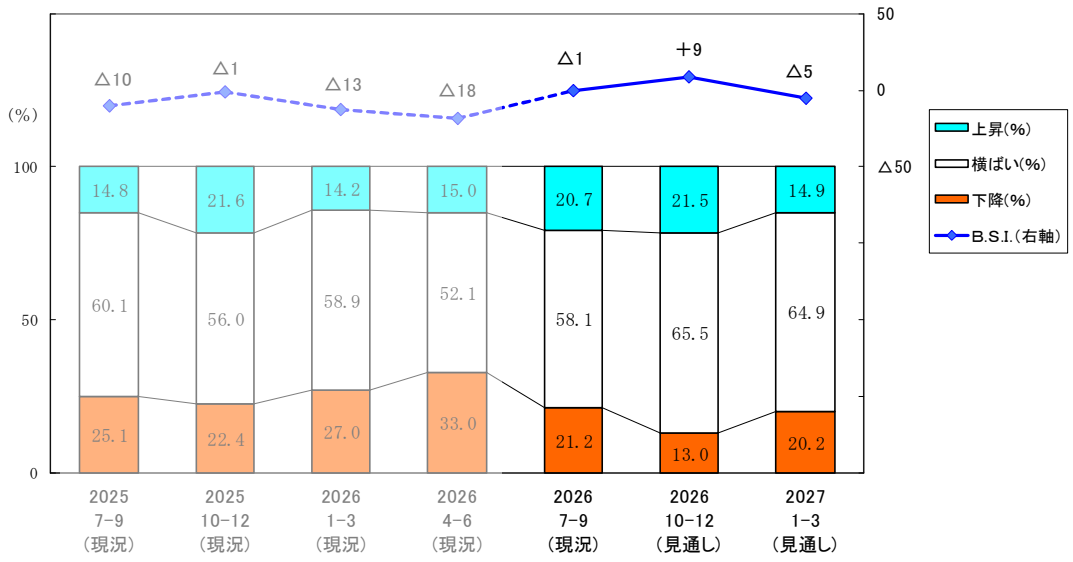
静　岡　市　景　況　調　査

＜ 2026 年　8月 調 査 結 果 概 要 ＞

２０２６　年　９　月
静岡市経済局商工部
産　業　政　策　課

景　　気　　概　　況
静岡市内企業・事業所の現在（2026 年７～９月）の景況判断をみると、B.S.Ⅰ.は△１と、前回調査（2026 年４～６月 同：△18）より改善したが、「下降」判断となった。 業種別にみると、製造業（同：△12→０）は改善して「横這い」判断、非製造業（同：△21→△１）は改善するも、引き続き「下降」判断となった。 来期（2026 年 10～12 月）については、B.S.Ⅰ.は＋９と改善して「上昇」判断、来々期（2027 年１～３月）は、△５と悪化して再び「下降」判断となる見通しとなった。

自社の景況判断



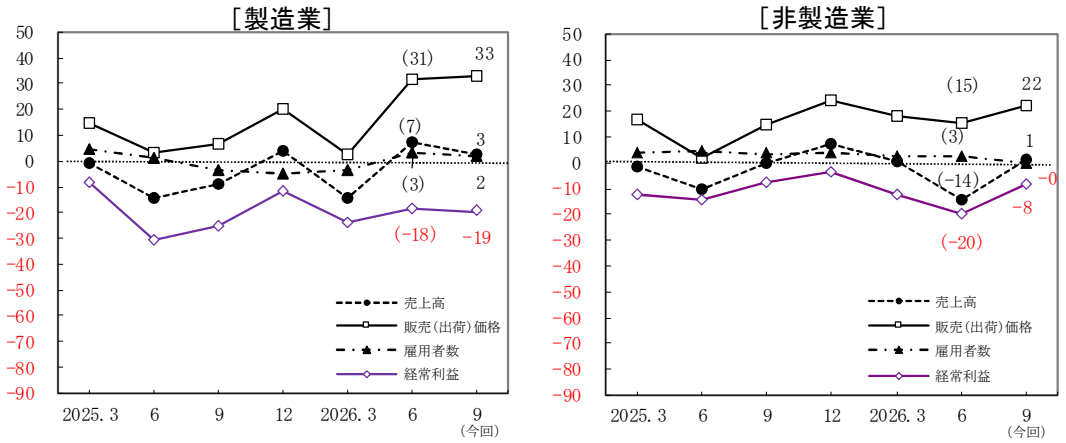
（前回までの調査）　　今回調査→

前期と比較した経営環境等の見通し
売上高などに改善傾向はみられるものの、依然として厳しい経営環境、 原材料（仕入）価格の高止まりで経常利益は“減少”判断続く

前期（2026 年４～６月期）と比較した経営環境等の見通し

経営環境等		B．S．I．			全体		
		全体	製造業	非製造業	増加・上昇	横ばい	減少・下降
2026年 ７～９月期の	売上高	＋ 2	＋ 3	＋ 1	24.5	52.7	22.8
	販売数量	△ 6	△ 7	△ 5	21.1	52.0	27.0
	受注額	△ 3	△ 4	△ 2	21.7	54.2	24.2
	設備投資	△ 7	△ 11	△ 6	11.2	70.3	18.5
	金融機関借入	△ 7	△ 13	△ 4	8.5	76.0	15.5
	経常利益	△ 12	△ 19	△ 8	16.9	54.3	28.8
2026年９月末の	販売(出荷)価格	＋ 25	＋ 33	＋ 22	33.1	59.3	7.6
	原材料(仕入)価格	＋ 57	＋ 68	＋ 52	59.9	37.0	3.1
	製品(商品)在庫	＋ 4	＋ 6	＋ 3	11.3	81.0	7.6
	雇用者数	＋ 0	＋ 2	△ 0	8.7	82.9	8.4

主要な項目別 B.S.I.の推移



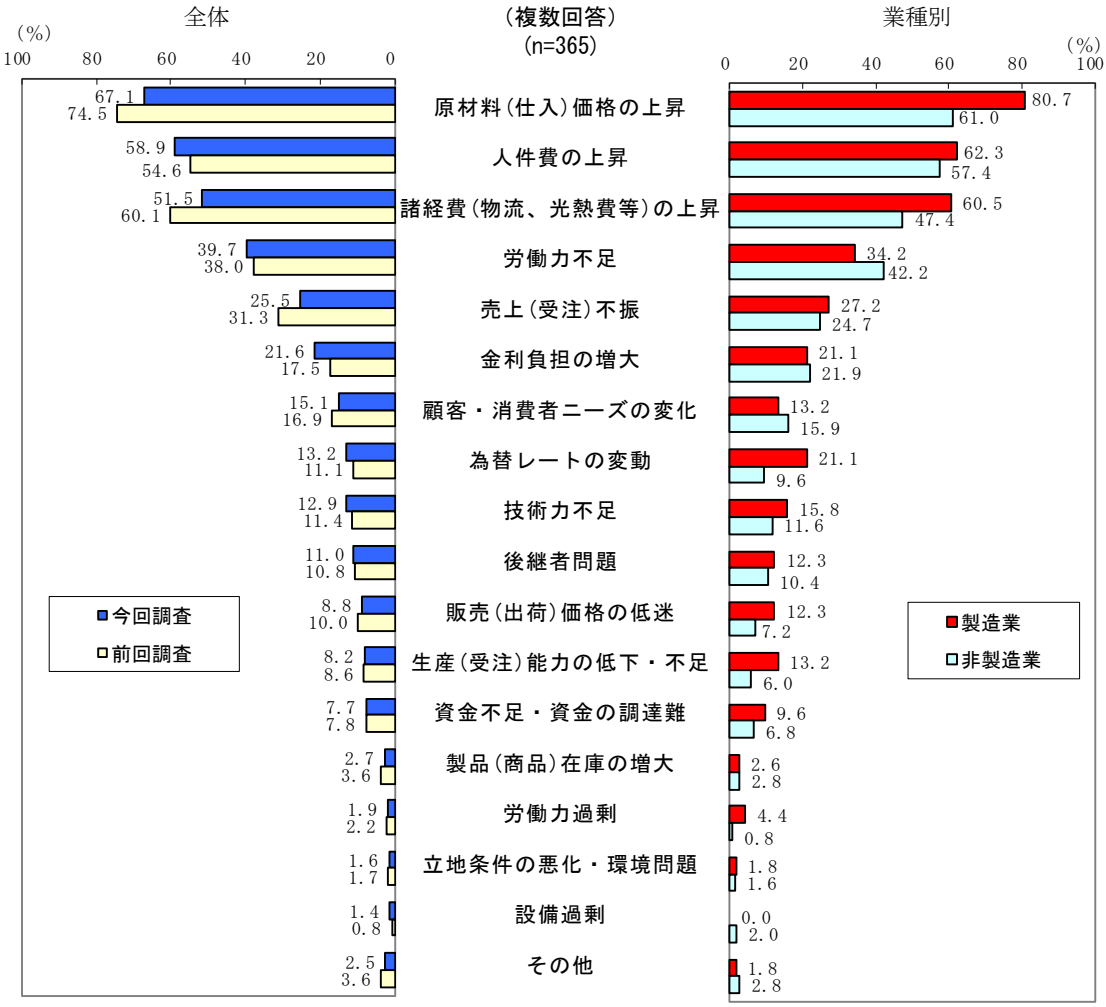
本調査は、静岡市内における企業・事業所の景況感等の動向を把握し、
適切かつ効果的な施策を推進するための基礎資料として活用することを目的とする。

調査対象：静岡市内に立地する企業・事業所 1,000 先
調査時期：2026 年８月
調査方法：郵送およびＷｅｂによるアンケート調査
回答企業数：365 先（回答率：36.5%）
分析方法：Ｂ．Ｓ．Ｉ．による景況判断

注）Ｂ．Ｓ．Ｉ．（Business Survey Index）とは、企業経営者の景気見通しを判断する指数で、アンケート結果の「好転」と「悪化」の差を指数化したものである。プラスであれば、景気が上昇局面、マイナスであれば下降局面と判断している人が多いことを示す。

経営上の問題点
「原燃料コスト」、「人件費の上昇」が大きな課題

現在の経営上の問題点

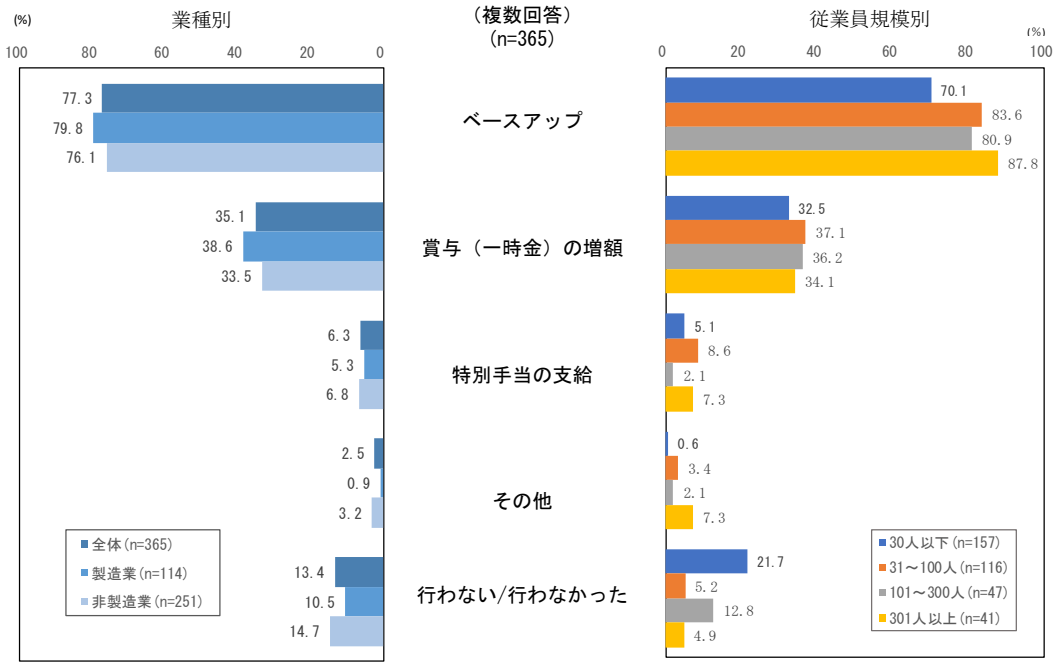


賃金改善等の実施状況（正規社員）

「ベースアップ」を実施した企業は 77.3%

従業員規模別では大規模企業で賃金改善を積極的に実施

賃金改善等の実施状況（正規社員）



賃金改善等の実施状況（非正規社員）

「ベースアップ」を実施した企業は 53.2%

従業員規模では「301 人以上」で最も多い

賃金改善等の実施状況（非正規社員）

